

岸和田市市制施行 100 周年記念事業 第 3 回実行委員会  
会議録（概要）

会 議 名	岸和田市市制施行 100 周年記念事業 第 3 回実行委員会
開 催 日 時	令和 3 年 7 月 8 日（木）14：00～15：10
場 所	岸和田商工会議所 3 階大会議室
出席委員	永野会長、中井副会長、桑原副会長、久禮委員、小林委員（代理）、音揃委員、善野委員、井上委員、楠戸委員、笹部委員、根来委員、今口委員、田中委員、中川委員、室田委員、竹代委員、泉本（真）委員、松田委員、米田委員、梶野委員、草山委員（代理）、齊藤委員、桑畑委員、横山委員、山本委員、赤坂監事（代理）、大嶋監事 計 27 名
欠席委員	七野委員、泉本（竜）委員、寺田委員、宮口委員、松阪委員、吉田委員 計 6 名
関 係 者	原部会長
事 務 局	西川総合政策部長、貝口企画課長、高木担当長、勝元主任、前田主任、羽室担当員
会 議 事 項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会 報告第 6 号 実行委員の変更について</li> <li>2. 議 事 議案第 6 号 令和 2 年度 岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会 事業報告（案）</li> <li>3. 報 告 報告第 7 号 事業部会の実施状況について 報告第 8 号 岸和田市市制施行 100 周年記念協賛事業募集要項（案）について 報告第 9 号 岸和田市市制施行 100 周年記念冠事業取扱要領（案）について 報告第 10 号 広報用グッズの作製について</li> <li>4. その他 令和 4 年度 実行委員会事業についての意見交換</li> <li>5. 閉 会</li> </ol>
会 議 内 容	
事 務 局	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会 岸和田市市制施行 100 周年記念事業第 3 回実行委員会を開会する。 本日の出席委員は 33 名中 27 名であり、岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会規約第 7 条第 3 項に定める、委員の過半数の出席があるため、本会議が成立していることを報告する。 会議の主宰を規約第 7 条第 1 項により、会長が務めることとなっているので、実行委員会会長である永野市長に司会進行をお願いする。</li> </ol>
永 野 会 長	<p>現在、新型コロナウイルス感染症により、委員の皆様には、それぞれの立場の中で戦っていただいていることかと思う。岸和田市におけるコロナ患者の受け入れ体制は、大病院のご協力もあり、人口に対するコロナ病床数で申し上げると、恐らく大阪府内でも上位に位置しており、岸和田市民がコロナに感染した場合でも、重症・中等症の場合は、岸和田市内の病院で診ていただける体制になっている。</p>

	<p>また、岸和田市医師会の皆様にも大変ご協力いただき、個別接種は非常に加速しており、集団接種についても接種会場を増やし、巡回接種方式を取り入れ、万全の体制でワクチン接種に臨んでいるところである。</p> <p>そして、中井副会長と岸和田徳洲会病院のご協力の下、全国で初となる商工会議所での職域接種を開始するなど、コロナ医療やワクチン接種についても、岸和田市は最善の努力をしているところである。</p> <p>今はコロナ対策に全力を尽くすことが大事であるが、その後、重要になってくるのは、しっかりと経済を元に戻していくということである。コロナ後にどれだけ多くの市民の皆さんと一緒にまちを盛り上げていき、経済的にしっかりと復興を果たしていくことができるか、そのひとつのカギがこの100周年記念事業ではないかと考えている。我々としては、100周年を良い機会と捉え、活用し、岸和田が、そして、岸和田市民の暮らしが元に戻るよう全力を尽くしていきたい。そのためにも皆様にも引き続きのご協力をお願いしたい。</p> <p>会議事項に入る前に、実行委員に変更があるので、規約第6条第4項に基づき報告する。</p> <p>詳細は事務局より報告する。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">《報告第6号 実行委員の変更について》</p>
事務局	<p>2. 議事</p>
永野会長	<p>議案は1件。</p>
事務局	<p>議案第6号「令和2年度 岸和田市市制施行100周年記念事業実行委員会 事業報告(案)」について事務局から説明させていただく。</p>
事務局	<p>《議案第6号「令和2年度 岸和田市市制施行100周年記念事業実行委員会 事業報告(案)」》</p>
事務局	<p style="text-align: center;">資料に基づき説明 質疑応答なし</p>
永野会長	<p>議案第6号「令和2年度 岸和田市市制施行100周年記念事業実行委員会 事業報告(案)」について、承認して良いか。</p>
委員一同	<p style="text-align: center;">《拍手》</p>
永野会長	<p>《議案第6号「令和2年度 岸和田市市制施行100周年記念事業実行委員会 事業報告(案)」 承認》 以上で議事は終了とする。</p>
永野会長	<p>3. 報告</p>
永野会長	<p>報告は4件。</p>
永野会長	<p>報告第7号から報告第10号については、関連するため一括して報告を行う。</p>
原部会長	<p>本日は、事業部会の部会長であり、岸和田商工会議所の専務理事、原様にお越しいただいているので、部会長よりご説明いただく。</p>
原部会長	<p>事業部会においては、実行委員会から付託・委任された事項について、引き続き議論を重ねているところである。</p>
原部会長	<p>前回の第2回実行委員会にて途中経過を報告した、協賛事業については、募集要項</p>

	<p>が固まった。</p> <p>さらに、実行委員会では、協賛事業に加え、100周年記念の趣旨に沿うようなものについて、「市制施行100周年記念事業」の冠を付して実施する「冠事業」の募集も予定していることから、冠事業の取扱要領も定めた。</p> <p>また、今後、100周年を周知・広報するにあたり、広報用グッズの作製を予定していることから、事業部会において広報用グッズについての考え方を整理した。今後、この考え方にに基づき、作製に取り掛かる予定となっている。</p> <p>それぞれの詳細については、事務局から説明する。</p>
事務局	<p>《報告第7号「事業部会の実施状況について」》</p> <p>《報告第8号「岸和田市市制施行100周年記念協賛事業募集要項（案）について」》</p> <p>《報告第9号「岸和田市市制施行100周年記念冠事業取扱要領（案）について」》</p> <p>《報告第10号「広報用グッズの作製について」》</p> <p>資料に基づき説明 説明後、質疑応答</p>
米田委員	<p>協賛事業の募集要項を確認したところ、講師や専門家、出演者等を招き実施される事業も想定されるが、我々（株式会社テレビ岸和田）として、100周年を盛り上げていくために、各協賛事業の収録や告知、そして事業の放送をしたいと考えている。そのため、事前に事務局にて、協賛事業に参加される出演者等に取材・放送の許諾を得ていただきたいと考えているがそれは可能か。</p>
事務局	<p>事務局としても、テレビ岸和田様には是非ご協力いただきたいと考えている。</p> <p>協賛事業の主催者とは事務局においてやり取りをすることが想定されるため、その際に、テレビ岸和田様の取材の可否について伺うことは可能かと考える。そして、可能となれば、テレビ岸和田様に情報提供させていただくという形を取らせていただきたい。</p>
永野会長	<p>改めてご質問等がある場合は事務局にお問い合わせいただきたい。</p>
	<p>4. その他</p>
永野会長	<p>続いて、次第の4「その他」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>《「令和4年度 実行委員会事業についての意見交換」》</p> <p>事業部会では、現在、令和4年度に実施する実行委員会事業の検討を進めている。現在、事業部会員からは主に資料に記載のような意見が挙がっているが、今後、議論を進めていくにあたり、実行委員の皆様にもアイデア等を頂戴したい。なお、実行委員会事業については、幅広い分野が関わることのできるような事業ができればと考えている。</p> <p>今後は、頂戴したご意見等を踏まえ、次回以降の事業部会にて実行委員会事業の企画・検討を進めていきたいと考えている。ご意見等があれば本日伺いたい。</p>
井上委員	<p>私からは2点ご提案させていただきたい。</p> <p>1点目は、国内の友好都市の締結について。</p> <p>前回の会議にて、市主催事業として、フランスとの姉妹都市締結をされるという話があったが、国内での友好都市の締結について、再度ご検討いただきたい。前回、永</p>

<p>事務局</p>	<p>野会長からも神奈川県の小田原市と青年市長会での交流があるという話があった。我々においても青少年の分野において交流を図ってきたが、市として、物産展の実施における経済の交流や災害時における連携など、交流の幅を拡大してはどうかと考えている。また、小田原市に限らず、例えば、近年、市制施行 100 周年を迎えた都市との連携なども検討されたい。これについては、市主催事業となるのか実行委員会事業になるのかわからないが、一度ご検討いただきたい。</p> <p>2 点目は、非核平和都市宣言の強化について。</p> <p>市制を敷いてからの 100 年間には、戦争もあったが、その一方で、経済成長や繁栄もしてきた経過がある。また、日本の繁栄には「平和」が欠かせないという認識の下、市においても平和推進事業を毎年行っているが、それに加えて、私からは「平和の鐘」というものを提案させていただきたい。これは、岸和田城などの市の象徴的な施設に「平和の鐘」を新設し、終戦記念日や原爆の日に実行委員の皆さんとともに打鐘するというものである。それとともに、市内の各寺院、教会、各公共的施設にも呼びかけを行い、同時に鐘を鳴らし、その様子をインターネットなどで全世界に発信したいと考えている。</p> <p>以上、2 点についてご検討いただきたい。</p> <p>ご提案いただいた事業については、実行委員会事業として実施できるものであるか、市主催事業として実施できるものであるか、現段階で実施の有無について断言することはできないが、貴重なご意見として頂戴し、事務局が中心となって可能な範囲でできることを模索したい。</p>
<p>根来委員</p>	<p>岸和田市は先人たちの努力もあり、大阪府内で 3 番目に市制を敷くことができた。これは我々にとって非常に大きな誇りであると考えている。1 点質問であるが、事業部会員の意見として、「市内の全部のだんじりを一ヶ所に集めて披露」となどの意見が挙がっているが、ここに挙がっている意見はすべて 100 周年事業として実施されるものなのか。実施にあたっては、多くの予算が必要になるかと思う。しかしながら、子どもからお年寄りまでイベントとなると、岸和田の一番の誇りとする「だんじり」や「お城」がイメージされやすいかと思うが、このあたりについて事務局の考えを教えてください。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員ご指摘の通り、先人たちが築き上げた功績によって、大阪府内においても 3 番目という非常に早い段階で市制を敷くことができたのだと感じている。</p> <p>現在、事業部会員からは多くのご意見が出ているが、予算面なども含めて、これらすべての事業を実施するというのは難しいと考えている。しかしながら、多種多様なご意見をいただいているため、これらの意見を組み合わせて、多くの方々にご参加いただける事業を実行委員会事業として実施できればと考えている。今後、事業部会において、部会員の皆様と複数回議論を交わす場があるため、事務局も一体となって事業を検討し、次回の実行委員会にて、「事業部会（案）」をお示ししたいと考えている。</p>
<p>竹代委員</p>	<p>現在挙がっている意見の中には、子ども向けの事業がないように感じられる。基本方針にも、「オール岸和田で次世代に繋げる」と謳っていることから、子ども向けのイベントを検討いただきたい。しかしながら、夜店を出すなどといった子ども向けのイベントをしたとしても、子どもたちはその場を楽しむだけで趣旨や目的までは恐らく理解できない。ただし、その子どもたちが将来大人になったときに、当時を振り返り、趣旨や目的を理解することができれば、次世代に繋がるイベントであったと言えると思う。そのようなことから子ども向けのイベントをご検討いただきたい。</p>

<p>事務局 竹代委員</p>	<p>もう1点、資料としてカウントダウン写真等の募集チラシを配付いただいているが、これは全戸配布するのか。</p> <p>町会を通じ、8月の回覧板での回覧を予定している。</p> <p>青少年指導員協議会において、毎月1回定例会があり、全校区に配布する機会があるため、会議終了後、何部か頂戴したい。</p>
<p>齊藤委員</p>	<p>協賛事業においては、高校生部門が設けられており、高校生が主役に立つ機会があるが、義務教育の子どもたちが活躍できる場が見受けられない。例えば、私も以前ご提案させていただいたが、岸和田には「岸和田市讃歌」という地元のことを謳った歌がある。その歌を学校で小・中学生に教えていただき、みんなで歌える場があればと考えている。「郷土愛」は大事なことであり、これからの岸和田を担ってもらうためには岸和田の魅力も子どもたちにわかっていただきたいので、この点についても、竹代委員の意見に加えて、重ねてお願いしたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご提案いただいた点については、事務局だけではなく、本日ご参加いただいている、各種団体の皆様のご協力も必要になってくる。小・中学生という話があったので、例えば、小学校長会の皆様にもご協力いただく必要があるかと思う。そのあたりについては、事務局からもご説明させていただくが、実現可能性についてもご相談させていただきながら、いただいたご意見を含めた事業が展開できるように努めたい。</p>
<p>楠戸委員</p>	<p>私も岸和田市が大阪府内で3番目に市制を敷いたというのは非常に素晴らしいことであり、100周年を岸和田市民全員で盛り上げることができればと考えている。</p> <p>根本的な話になるが、令和4年度はいわゆる「岸和田市市制施行100周年記念イヤー」になるという認識で良いか。</p>
<p>事務局 楠戸委員</p>	<p>そうである。</p> <p>記念事業を通年で考えるか単発で考えるかで考え方は大きく変わる。</p>
<p>事務局 楠戸委員</p>	<p>通年で考えるのであれば、例えば、4月はオープニングイベントがあり、夏にはサマーフェスタ、そして、100周年記念日がある秋にはメインイベントがあり、3月には、次の100年に向けたエンディングイベントがあるべきであると個人的には考えている。例えば、事業部会員の意見で言えば、ラバーダックは夏らしさを感じる。冬であれば、100周年ということで、プレミアムイルミネーションなども考えられる。秋はまさしく、運動・食欲の秋と言うように飲食バザーなども考えられる。また、だんじりは五穀豊穡を祈願していることから、農作物バザーやだんじりの展示を合わせたイベントもおもしろいと思う。さらに、文化の秋でもあるため、子どもの作品展示なども考えられることができる。</p>
<p>事務局 楠戸委員</p>	<p>このように年間を通じた制度設計が必要であると考えている。</p> <p>また、100周年のロゴマークが、お城とだんじりと海と山を表しているロゴだったかと思うが、そのような点で言うと、「100」の人文字を航空写真で撮影し、記念誌に掲載するのも一つかと思う。その人文字も臨界部、山間部、お城で撮るなど、いかにも岸和田市が山から海、そしてお城、だんじりがあるということがわかるような航空写真も撮影できるのではないか。</p>
<p>事務局 楠戸委員</p>	<p>記念誌は作成されるかと思うが、市民全員に配付することはもちろん難しいかと思うので、100歳近い市民の方から話を聞き、新聞形式で取り上げ、広報きしわだの100周年特別号として全戸配付するというのも一つの方法かと思う。</p>
<p>事務局 楠戸委員</p>	<p>最後に、広報用グッズについて。</p> <p>横断幕を作製されるということであったが、懸垂幕を設置できる施設が市内にはあるかと思う。本校にも懸垂幕を設置できる設備があるので、そういった市内の施設に</p>

事務局	<p>懸垂幕を設置するのも広報の一つの方法かと思う。机上用のミニのぼりであれば、店舗に入らないと確認することができないので、通行人からも確認ができる、懸垂幕の方が良いか考える。</p>
事務局	<p>懸垂幕に関してご提案があったが、現在、本市庁舎に掲揚しているということをお伝えさせていただきたい。</p>
室田委員	<p>次に、1年を通じたイベントというご指摘があったが、現状、事務局においても市主催事業を含め、1年を通してどのように100周年を結び付け、PRしていくかということを検討しているところである。100周年という年度であるため、事務局としても可能な限り1年を通してイベントが展開できればと考えている。</p>
事務局	<p>また、実行委員会に関しては、大きな組織であるため、毎月何かイベントをするというのは難しいかと考えている。一方で、協賛事業を募集するため、実施時期等重なる部分は多少出てくるかと思うが、市民団体等に実施していただき、それらを含めて、100周年を華やかにしていくことができればと考えている。</p>
室田委員	<p>最後に、人文字の航空写真に関しては、費用も要するため、貴重なご意見として頂戴し、実現可能性について検討したい。</p>
事務局	<p>岸和田市には25競技団体あり、それらの団体が一堂に会し開催する、総合開会式の開催を予定している。先ほどから子どもたちを対象とした事業の実施などの意見があったが、本事業は1年を通じて、各種目の市民大会を開催しており、子どもからお年寄りまで参加していただける事業となっている。</p>
事務局	<p>また、総合開会式では、岸和田市内の4つの高校（岸和田高校、和泉高校、久米田高校、産業高校）に集まっただき、発表会も実施できればと考えている。</p>
事務局	<p>そこで、協賛事業について、1点教えていただきたい。先ほども申し上げたように、本市には25競技団体があるが、それぞれの競技団体から個別に協賛事業の提案をさせていただくことは可能か。</p>
事務局	<p>協賛事業については、1団体につき1事業までの提案となっている。この件については、また個別に詳細を伺いたい。</p>
笹部委員	<p>事業部会員の意見に加え、本日の実行委員の意見を踏まえると、おおむね30項目に上り、また、これらに加え、他団体から事業提案も想定される。</p>
事務局	<p>そこで、一つの提案をさせていただきたい。</p>
事務局	<p>先ほどから言われているように「オール岸和田」として、多種多様な皆さんが参加いただけるような事業にしたいということであれば、市民が興味を持ち、子どもたちが参加したいと思えるようなものにしなければならない。例えば、「岸和田100周年～100のチャレンジで未来をつなぐ～」というようなキャッチコピーの下、100の様々な事業を展開していくというのはどうか。各種団体の既存事業も一つと捉え、年間を通じてストーリーテリングをしていく。そうすれば1年を通して様々な事業が見える化でき、市民も100周年記念事業への参加意識も高まるのではないか。この点について一度ご検討いただきたい。</p>
事務局	<p>事業部会における議論も必要にはなるが、現在挙がっている事業を一つひとつ単発とするのではなく、委員ご指摘の通り、グルーピングをし、一つのキーワードの下にイベントを展開できればと考えている。このあたりについても事業部会にて議論を重ね、実行委員会にてお示しさせていただきたい。</p>
中井副会長	<p>それぞれの立場からのたくさんのご意見に感謝申し上げる。 様々な立場で多くの意見が出るため、議論を収束させることは難しい。したがって、事務局において何か根底的なものをたたき台として作成し、そこに実行委員の意見を</p>

事務局	<p>反映させていくよう進められたい。</p> <p>話は変わるが、100周年記念のロゴマークは浸透しているのか。</p>
中井副会長	<p>ロゴマークについては、決定に至るまでに、市内の小・中学生にも投票にご協力いただいた経過があり、全小・中学生には認知されていると考えている。</p>
永野会長	<p>可能であれば、ロゴマークを活用した缶バッジを作製するなども検討されたい。加えて、ロゴマークを見て、100周年であるということを認知し、ご意見をいただくこともあるかと思うので、グッズ作製等もできるだけ迅速に取り掛かっていただきたい。</p>
事務局	<p>本日は、事務局から皆さんに対し、様々なご意見を伺いたいということでこのような時間を取らせていただいた。これからは中井副会長がおっしゃったように、いただいたご意見の実現可能性を探りながら、精査し、まとめていきたい。そのうえで、楠戸委員からもご指摘のあったように、シーズンも意識しながら取り組んでいきたい。委員の皆様におかれても、引き続きご協力願いたい。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">《事務連絡》</p>
中井副会長	<p>5. 閉会</p>
事務局	<p>本日はお忙しい中、各種団体の皆様にお集まりいただき、感謝申し上げます。</p> <p>先ほど、永野会長からも話があったが、様々なアイデアを出していただき、その中で、事業の集約化や1年を通した事業展開など今後の進め方を考えるうえで、貴重なご意見を頂戴した。</p> <p>私個人としては、100年前に市制を敷いた最大のメリットは、産業の発達であったと考えている。現在も産業高校があるように、先人たちが自分たちの教育あるいは環境整備を100年前に行ったということが基本となっている。そのようなことを踏まえ、これまでの100年、そして、これからの100年を、子どもたちを含めた皆さんとともに、新しい希望を持てるような事業ができればと考えている。</p> <p>今回のワクチン接種に関しても、永野会長並びに久禮委員のおかげで、他市に先行するほど前進した。これは行政、医師会、医療従事者など、多くの方々のご協力のおかげである。</p> <p>したがって、100周年事業に関しても皆様のお力をお借りし、一致団結し、成功裏に終わりたいと思っているので、今度とも皆様のご協力をお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;">《解散》</p> <p style="text-align: right;">以上</p>